

# 第45回日本気象学会九州支部発表会プログラム

日時 2024年3月3日(日)

- > Zoom接続開始 9:00
- > 開会 9:30
- > 開会挨拶 9:30  
中本能久 支部長(福岡管区気象台)
- > 進行に関する説明 9:35  
別府寿男 事務局長(福岡管区気象台)
- > 研究発表開始   
講演15分、質疑5分

発表番号	発表者	著者 *は発表者	発表題目	オンラインor会場	開始時刻
<b>セッション1</b> 座長:望月 崇(九州大学大学院理学研究院)					
1	室井 清雅	室井清雅*、川村隆一、川野哲也、望月崇(九州大学理学部)	2023年7月に秋田で発生した豪雨の数値シミュレーション	会場	9:40
2	原田 正輝	原田正輝*、梅津浩典、鈴木雄斗(福岡管区気象台)	2023年7月8日から10日にかけての九州北部地方における大雨事例解析	会場	10:00
3	鈴木 賢士	古場杏奈、鈴木賢士*、山本晴彦(山口大院創成)	区内観測データのデジタル化によるAMeDAS以前の九州地方の豪雨の面的特徴	会場	10:20

休憩 10分 10:40

<b>セッション2</b> 座長:野口 峻佑(九州大学大学院理学研究院)					
4	菅谷 康平	菅谷康平*、川村隆一、李肖陽、川野哲也、望月崇(九州大学理学部)	同位体循環モデルを用いたJPCZによる降雪の水蒸気起源の推定	オンライン	10:50
5	原 優里佳	原優里佳*、鈴木賢士(山口大院創成) 高見和弥(鉄道総研) 川野哲也(九大院理)	粒子撮像ゾンデによる落下速度測定から考える対流雲内の固体降水粒子の形成プロセス	会場	11:10
6	田代 和也	田代和也*(九州大学理学部) 野口峻佑(九州大学大学院理学研究院)	成層圏気球航路計算精度の Project Loon データを用いた検証	会場	11:30

昼休み(13時まで) 11:50

<b>&gt; 支部奨励賞授賞式</b>					
島袋 琉(熊本大学大学院) 土田 耕(九州大学大学院)					13:00

<b>&gt; 特別講演</b>					
鶴野 伊津志(九州大学名誉教授) 「黄砂と越境大気汚染研究の25年」					13:15

休憩(10分間) 14:00

> ジュニアセッション開始 講演10分、質疑10分

発表番号	学校名	発表者(下線)	発表題目		開始時刻
<b>ジュニアセッション</b> 座長:堀田 幸男(福岡管区気象台)					
J1	熊本県立 熊本北高等学校	(2年) 井野秀人、金城一太、佐伯圭吾、園上陽琉、 中園陽翔、橋本拓空、松崎純大、吉永凜	3Dハザードマップの作成及び、災害シミュレーション	会場	14:10
J2	熊本県立 宇土高等学校	(2年) 徳丸亮汰、小林 瑞、本田琢磨、新宅草太 (1年) 米田直人、村上聖真、吉田大輝、西川幸輝 (中3年) 大塚茉璃杏、東元かりん、堀田舞衣、丸目遥菜	知らない現象(不知火現象)を科学する6	オンライン	14:30
J3	熊本県立 宇土高等学校	(2年) 徳丸亮汰、小林 瑞、本田琢磨、新宅草太 (1年) 米田直人、村上聖真、吉田大輝、西川幸輝 (中3年) 大塚茉璃杏、東元かりん、堀田舞衣、丸目遥菜	えっ、島が浮いてる!? ~浮島現象の発生・観測条件と科学的原理~	オンライン	14:50
J4	熊本県立 宇土高等学校	(2年) 徳丸亮汰、小林 瑞、本田琢磨、新宅草太 (1年) 米田直人、村上聖真、吉田大輝、西川幸輝 (中3年) 大塚茉璃杏、東元かりん、堀田舞衣、丸目遥菜	不知火海を吹く風を探る	オンライン	15:10

気象台見学(30分) 15:30

休憩(10分間) 16:00

> 研究発表続き 講演15分、質疑5分

発表番号	発表者	著者 *は発表者	発表題目		開始時刻
<b>セッション3</b> 座長:竹村 俊彦(九州大学応用力学研究所)					
7	土田 耕	土田耕*、望月崇、川村隆一、川野哲也(九州大学理学部)、金江陽一(筑波大学)	CMIP6 piControl実験における放射フィードバック強度に関する解析: 全球平均地表面温度の変化と放射応答のラグ関係の観点から	会場	16:10
8	富澤 慧	富澤慧*(福岡県保環研、九大院総理工)、佐藤陽祐(北大院理)、 安井良輔(気象研)、竹村俊彦(九大応力研)	超高解像度エアロゾル気候モデルの開発	会場	16:30
9	島袋 琉	西岡大輝、島袋琉*、富田智彦(熊本大学大学院)	全球気候モデル出力より推定された最終氷期/地球温暖化時の全球気候帯ならびに東アジアモンスーン気候	会場	16:50

発表終了予定 17:10

> 講評および閉会挨拶 17:10

> 閉会 17:25